

令和5年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立 保木間小学校 校長 金泉 隆一

1 学校教育目標

- ①豊かな子：心情豊かで思いやりのある子
- ②考える子：学ぶ喜びにあふれ知性を磨く子
- ③たくましい子：心身ともに健康で最後までやり抜く子

2 学校図書館の目標・ねらい 一身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度一

- ① 児童の読書に対する意欲を盛んにし、豊かな心情と幅広い知識を身に付けさせる。
- ② 多様な資料から目的に応じた情報を選んで課題解決する能力を伸ばす。
- ③ 様々な取り組みを通して本の楽しさに触れ、日常的に本に親しむ態度を養う。
- ④ 学校図書館及び校内の図書に関わる環境を整え、児童の読書に対する意欲を高める。

3 学校図書館の現状（令和4年度末）

蔵書状況	② 蔵書数	8651冊（蔵書基準冊数 7960冊）／蔵書率 108.7%								
	② 新規購入図書	418冊／廃棄図書 1156冊／増減冊数 -643冊（寄贈 93冊）								
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	1.6%	1.2%	5.9%	9.7%	12.2%	5.5%	2.9%	6.1%	2.2%	52.7%
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間：授業時間、図書支援員勤務日の中休み・昼休み (前年度からの変更 あり・ なし)									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 57.8冊（前年度末： 48.1冊）									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 96.5%（前年度末： 92.5%）									

(令和5年度末)

蔵書状況	③ 蔵書数	8555冊（蔵書基準冊数 7960冊）／蔵書率 107.5%								
	② 新規購入図書	604冊／廃棄図書 700冊／増減冊数 -96冊（寄贈 145冊）								
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	1.9%	1.3%	6.6%	10.3%	12.5%	5.2%	2.9%	5.9%	2.5%	50.7%
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間：授業時間、図書支援員勤務日の中休み・昼休み (前年度からの変更 あり・ なし)									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 59.7冊（前年度末： 57.8冊）									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 94.6%（前年度末： 96.5%）									

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	① やさしい読み物を楽しんで読もうとする態度を育てる。 ② 学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用する態度を育てる。
------	--

今年度の成果目標	達成基準
① 学校図書館を使う授業により、本を手にする機会が増える。 ② 学校図書館の本を利用し、読書をする経験を重ねる。 ③ 学校図書館の利用の仕方について知る。	① 各クラス月2回以上、読書等の授業を学校図書館で行う。 ② 読書旬間等を利用して、年間一人あたり50冊以上の本（絵本含む）を読む。 ③ 学校図書館オリエンテーション実施した学級100%

目標達成状況

<p>① 各クラス週1時間確実に確保し、学校図書館での授業を100%実施できた。</p> <p>② 毎週一人2冊借りるようにし、長期休みは3～5冊借りるようにしたので100%達成できた。</p> <p>③ 各クラスで実施したので、100%達成できた。</p>	
第2学年	<p>① いろいろな読み物に興味をもち、楽しんで読もうとする態度を育てる。</p> <p>② 学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用しようとする態度を育てる。</p>
今年度の成果目標	達成基準
<p>① 自分の興味のある本を探して、読書することができる。</p> <p>② 図鑑や科学的な読み物について読書し、その内容を友達に伝えることができる。</p> <p>③ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書することができる。</p>	<p>① 各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。</p> <p>② 読書旬間を利用して、年間一人あたり60冊以上の本（絵本含む）を読む。</p> <p>③ 学校図書館オリエンテーションを実施した学級100%</p>
目標達成状況	
<p>① ブックトークや本の紹介の時間を確保し、学校図書館での授業を100%実施できた。</p> <p>② 毎週一人2冊借りるようにし、長期休みは3～5冊借りるようにしたので100%達成できた。</p> <p>③ 各クラスで実施したので、100%達成できた。</p>	
第3学年	<p>① いろいろな読み物に興味を持ち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。</p> <p>② きまりを守り、進んで学校図書館を利用する態度を養い、資料や情報を集めて活用できる力を育てる。</p>
今年度の成果目標	達成基準
<p>① 野球に興味のある児童が、他のスポーツの本にも親しむ等、自分の興味のある本だけでなく、それに関連する本についても読書する意欲を育てる。</p> <p>② 辞典や図鑑等から分かったことをまとめることができる。</p> <p>③ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書することができる。</p>	<p>① 各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。</p> <p>② 読書旬間を利用して、年間一人あたり40冊以上の本を読む。</p> <p>③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が30%以上</p>
目標達成状況	
<p>① 支援員による本の紹介を毎時間行い、各クラス月2回以上、学校図書館での授業を100%実施できた。</p> <p>② 毎週一人2冊借りるようにし、長期休みは3冊借りるようにしたので100%達成できた。</p> <p>③ 希望者のみ調べる学習コンクールに取り組んだため、少数にとどまってしまった。</p>	
第4学年	<p>① いろいろな読み物に興味を持ち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。</p> <p>② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、多様な資料や情報を収集・活用することができるようにする。</p>
今年度の成果目標	達成基準
<p>① 自分の興味のある本だけでなく、今まで興味のなかった本についても読書することができる。</p> <p>② 辞典や図鑑等から分かったことをまとめ、説明することができる。</p> <p>③ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書することができる。</p>	<p>① 各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。</p> <p>② 読書旬間を利用して、年間一人あたり40冊以上の本を読む。</p> <p>③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が30%以上</p>
目標達成状況	
<p>① 支援員による本の紹介を毎時間行い、各クラス月2回以上、学校図書館での授業を100%実施できた。</p> <p>② 毎週一人2冊借りるようにし、長期休みは3～5冊借りるようにしたので100%達成できた。</p> <p>③ 希望者のみ調べる学習コンクールに取り組んだため、少数にとどまってしまった。</p>	
第5学年	<p>① 適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする意欲を育てる。</p> <p>② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができるようにする。</p>

今年度の成果目標	達成基準
① 興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。 ② 複数の本や新聞等から分かったことをまとめることができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考えることができる。	① 各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 年間一人あたり40冊以上の本を読む。 ③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が50%以上

目標達成状況
① 読書や調査活動のため、各クラス月2回程度、学校図書館での授業を約80%実施できた。 ② 毎週一人2冊借りるようにし、長期休みは3～5冊借りるようにした。約60%達成できた。 ③ 希望者のみ調べる学習コンクールに取り組んだため、少数にとどまってしまった。

第6学年	① 適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする態度を育てる。 ② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができるようにする。
-------------	---

今年度の成果目標	達成基準
① 興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。 ② 複数の本や新聞等から分かったことをまとめ、説明することができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考え、友達に伝えることができる。	① 各クラス月1回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 年間一人あたり40冊以上の本を読む。 ③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が60%以上

目標達成状況
① 読書や調査活動のため、各クラス月2回程度、学校図書館での授業を約80%実施できた。 ② 毎週一人2冊借りるようにし、長期休みは3～5冊借りるようにした。約60%達成できた。 ③ 希望者のみ調べる学習コンクールに取り組んだため、少数にとどまってしまった。

5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果

取組計画・方針	成果・効果
【蔵書・配架等に関すること】 ① 既存の寄贈本や新規購入図書を受け入れ、登録作業を迅速に行い完了させる。 ② 学校図書館内の展示を学習や季節に合わせたものに随時更新していく。 ③ 廃棄図書の確認を定期的に行い、蔵書構成を念頭においた新規図書購入計画を作成する。	① 迅速に登録作業を進め、配架することができた。 ② 季節や学習内容に合わせた展示を更新することができた。 ③ 本の状態や蔵書構成の様子を見て、定期的に廃棄を行うことができた。
【学校図書館支援員との連携・協働】 ① 学校図書館オリエンテーションの実施や読み語り等、支援員の積極的な連携・協働に取り組む。 ② 調べ学習をはじめ、授業に必要な教材や資料について積極的に支援員への相談や情報交換を行う。 ③ 学校図書館支援員やボランティアとの連携を深め、明るく楽しい学校図書館づくりを実践する。	① オリエンテーションや読み語り、発達段階に応じた本の紹介を行い、連携して指導することができた。 ② 必要な資料があるときは、支援員に相談し、適した資料を準備してもらうことができた。 ③ 支援員とボランティアで連携し、配架作業や展示を進めていくことができた。
【その他】 ① 長期休み中の図書館開放日を設け、貸し出し冊数も一人3冊までを可とする。	① 夏休みに開放日を設け、一人五冊まで貸し出した結果、年間一人当たりが読む冊数が飛躍的に伸びた。引き続き実施していく。

6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

今年度は、長期休暇に貸出冊数をさらに増やしたことにより、一人あたりが年間に読む本の冊数が増え、学校図書館の利用頻度を上げることができた。また、外国籍児童への対応として、日本の作品の中国語版などを購入し、学校図書館に興味をもってもらうことができた。一方で、1冊しか借りない児童も一定数いるので、興味をもてる本を選書したり、リクエストをとったりして、どの子ども興味をもって読めるように本をそろえていくことを意識することが課題である。

7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）

外部評価アンケートから、保護者には、家庭で児童が進んで読書している様子があまり見られないという結果となった。しかし、学校では読む姿がたくさん見られるようになっている。学校での読書の取り組みの様子を、ホームページやお便りなどで知らせていくことが課題である。また、学校図書館だけでなく、地域の公共図書館を利用するように、家庭へ呼びかけていくことも必要である。